

カーボベルデ共和国の電力・水道公社職員が来日！ ハイブリッド発電システムについて学びます

国際協力機構（JICA）の技術協力プログラム「ハイブリッド発電システム導入プロジェクト」に参加するカーボベルデ共和国の電力・水道公社職員 8 名が、7 月 4 日から 7 月 14 日まで広島県、島根県にて、ハイブリッド発電システムについて学びます。


カーボベルデ共和国では、ベース電源となっているディーゼル発電設備に必要な重油など、エネルギーに係る商品輸入が国際収支に大きな影響を及ぼしています。一方で、再生可能エネルギーである風力発電設備が系統安定化のための出力抑制など制約を受けており、既存のディーゼル発電設備を出力調整源として運用しつつ、自国生産が可能な風力発電設備の運用拡大を図ることで、2025 年までに電力の 30%を再生可能エネルギーで賄うという目標が掲げられています。本事業では、日本が有する優れた知見を技術移転することにより、風力発電とディーゼル発電による最適なハイブリッド発電を実現し、カーボベルデ共和国の再エネ導入率の向上、電力セクターのコスト削減などに貢献することを目的としています。



隠岐諸島ハイブリッド発電システム

ぜひこの機会に取材・報道をご検討ください。研修期間中はポルトガル語の通訳が同行しておりますので、研修員への個別インタビューも可能です。

取材いただける場合は、下記問い合わせ先まで事前の連絡をお願いいたします。

<p>【本件に関する問い合わせ・申込み先】</p> <p>JICA 社会基盤部 資源・エネルギーG 第二チーム 担当:西川 TEL:050-1800-4425 Email:Nishikawa.Hironori@jica.go.jp Cc:JICA 中国 研修業務課 担当:平田 E-mail:Hirata.Yukari@jica.go.jp</p>	<p>地域から世界へ、世界から地域へ 元気をつなぐ JICA 中国</p> <p>JICA 中国ウェブサイト</p> 
--	--

【概要】

1. 研修：国別研修「カーボベルデ/ハイブリッド発電システム導入プロジェクト」
国別研修とは、各開発途上国の課題に関する個別の要請に基づき計画し・実施する研修です
2. 参加研修員：計8名（予定）
3. 言語：ポルトガル語（※逐次通訳つき）
4. 取材対応可能日：
 - ①2023/7/6（木）14：00-17：00 南原発電所
〒731-0215 広島市安佐北区可部町大字南原下モ平 723 番地
 - ②2023/7/14（金）9：20-9：50 閉講式
〒739-0046 広島県東広島市鏡山 3-3-1 JICA 中国@セミナールーム 1.2

【本件に関する問い合わせ・申込み先】

JICA 社会基盤部 資源・エネルギーG 第二チーム 担当：西川
TEL：050-1800-4425 Email：Nishikawa.Hironori@jica.go.jp
Cc：JICA 中国 研修業務課 担当：平田
E-mail：Hirata.Yukari@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ
元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

